

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成23年7月21日(2011.7.21)

【公開番号】特開2009-297266(P2009-297266A)
 【公開日】平成21年12月24日(2009.12.24)
 【年通号数】公開・登録公報2009-051
 【出願番号】特願2008-155008(P2008-155008)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成23年6月8日(2011.6.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

特定演出の当選確率が異なる複数の当選情報群として、予め定めた当選確率の第 1 当選情報群及び前記第 1 当選情報群よりも前記特定演出の当選確率が高い第 2 当選情報群を記憶している当選情報群記憶手段と、

前記当選情報群のうちの当選情報群に基づいて、前記特定演出を行うか否かの特定演出抽選を行う特定演出抽選手段と、

前記特定演出抽選手段による特定演出抽選結果に基づいて前記特定演出を行う特定演出実行手段と、

予め定めた所定期間が経過したか否かを判定する期間判定手段と、

前記所定期間の経過が前記期間判定手段によって判定された場合、前記所定期間内に前記特定演出実行手段によって実行された前記特定演出の実行頻度である期間内実行頻度が、予め定めた所定実行頻度を超えているか否かを判定する頻度判定手段と、

前記頻度判定手段により前記期間内実行頻度が前記所定実行頻度未満であると判定され、前記特定演出抽選手段が前記第 1 当選情報群に基づいて前記特定演出抽選を行っている場合、前記特定演出抽選手段に用いる前記当選情報群を前記第 1 当選情報群から前記第 2 当選情報群へ切替える切替手段と、
を備えていることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

複数の絵柄が変動表示される表示手段を備え、

前記特定演出抽選手段による前記特定演出抽選は、前記絵柄の変動表示毎に行われるものであり、

前記所定期間内に前記特定演出実行手段により実行された特定演出実行回数を記憶している特定演出実行回数記憶手段と、

前記所定期間内に実行された前記絵柄の変動表示回数を記憶している変動表示回数記憶手段と、

前記特定演出実行回数及び前記絵柄の変動表示回数に基づいて前記期間内実行頻度を算出する算出手段と、

を備え、

前記頻度判定手段は、前記算出手段により算出された前記期間内実行頻度を用いて判定

することを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

複数の絵柄が変動表示される表示手段を備え、

前記特定演出抽選手段による前記特定演出抽選は、前記絵柄の変動表示毎に行われるものであり、

前記切替手段は、前記所定期間内における前記絵柄の変動表示回数が予め定めた所定回数未満である場合、前記切替手段による切替えを規制する規制手段を備えていることを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

前記切替手段は、前記特定演出抽選手段が前記第 2 当選情報群に基づいて前記特定演出抽選を行っている場合、前記特定演出の実行状況に応じて、前記特定演出抽選手段が用いる前記当選情報群を前記第 2 当選情報群から前記第 1 当選情報群へ切替えることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 に記載の遊技機。

【請求項 5】

前記切替手段は、前記特定演出抽選手段が前記第 2 当選情報群に基づいて前記特定演出抽選を行っており、前記頻度判定手段により前記期間内実行頻度が予め定めた頻度を超過していると判定された場合に、前記特定演出抽選手段が用いる前記当選情報群を前記第 2 当選情報群から前記第 1 当選情報群へ切替えることを特徴とする請求項 4 に記載の遊技機。

【請求項 6】

特定演出の当選確率が異なる複数の当選情報群として、予め定めた当選確率の第 1 当選情報群及び前記第 1 当選情報群よりも前記特定演出の当選確率が高い第 2 当選情報群を記憶している当選情報群記憶手段と、

前記当選情報群のうちの当選情報群に基づいて、前記特定演出を行うか否かの特定演出抽選を行う特定演出抽選手段と、

前記特定演出抽選手段による特定演出抽選結果に基づいて前記特定演出を行う特定演出実行手段と、

予め定めた所定期間が経過したか否かを判定する期間判定手段と、

前記所定期間の経過が前記期間判定手段によって判定された場合、前記所定期間内に前記特定演出実行手段によって実行された前記特定演出の実行頻度である期間内実行頻度が、予め定めた所定実行頻度を超過しているか否かを判定する頻度判定手段と、

前記頻度判定手段により、前記期間内実行頻度が前記所定実行頻度未満であると判定され、前記特定演出抽選手段が前記第 1 当選情報群に基づいて前記特定演出抽選を行っている場合、前記特定演出抽選手段に用いる前記当選情報群を前記第 1 当選情報群から前記第 2 当選情報群へ切替える切替手段と、

他の遊技機から、当該他の遊技機における前記期間内実行頻度に関する情報を取得する情報取得手段と、

を備え、

前記頻度判定手段は、前記情報取得手段から得られた前記他の遊技機における前記期間内実行頻度及び自身における前記期間内実行頻度に基づいて、前記切替手段による切替えを実行するか否かを判定することを特徴とする遊技機。

【請求項 7】

複数の絵柄が変動表示される表示手段を備え、

前記特定演出抽選手段による前記特定演出抽選は、前記絵柄の変動表示毎に行われるものであり、

前記所定期間内に前記特定演出実行手段により実行された特定演出実行回数を記憶している特定演出実行回数記憶手段と、

前記所定期間内に実行された前記絵柄の変動表示回数を記憶している変動表示回数記憶手段と、

前記所定期間の経過が前記期間判定手段によって判定された場合に、自身の前記期間内実行頻度に関する情報として、前記特定演出実行回数記憶手段及び前記変動表示回数記憶

手段それぞれに記憶されている前記特定演出実行回数及び前記絵柄の変動表示回数を前記他の遊技機へ送信する送信手段と、
を備え、

前記情報取得手段は、前記他の遊技機の前記送信手段から送信された情報を取得するものであり、

前記頻度判定手段は、前記変動表示回数記憶手段に記憶されている自身の前記絵柄の変動表示回数と、前記情報取得手段から得られた前記他の遊技機における前記絵柄の変動表示回数と、前記特定演出実行回数記憶手段に記憶されている自身の前記特定演出実行回数と、前記情報取得手段から得られた前記他の遊技機における前記特定演出実行回数とに基づいて、前記切替手段による切替えを実行するか否かを判定することを特徴とする請求項6に記載の遊技機。

【請求項8】

複数の絵柄が変動表示される表示手段を備え、

前記特定演出抽選手段による前記特定演出抽選は、前記絵柄の変動表示毎に行われるものであり、

前記所定期間内における自身及び前記他の遊技機における前記絵柄の変動表示回数に基づいて、前記切替手段による切替えを規制する規制手段を備えていることを特徴とする請求項6又は請求項7に記載の遊技機。

【請求項9】

前記切替手段は、前記特定演出抽選手段が前記第2当選情報群に基づいて前記特定演出抽選を行っている場合、自身及び前記他の遊技機における前記特定演出の実行状況に応じて、前記特定演出抽選手段が用いる前記当選情報群を前記第2当選情報群から前記第1当選情報群へ切替えることを特徴とする請求項6乃至8のいずれか1に記載の遊技機。

【請求項10】

前記切替手段は、前記特定演出抽選手段が前記第2当選情報群に基づいて前記特定演出抽選を行っており、前記頻度判定手段により自身の前記期間内実行頻度及び前記他の遊技機における前記期間内実行頻度のうち少なくとも一の期間内実行頻度が予め定めた頻度を超えていると判定された場合、前記特定演出抽選手段が用いる前記当選情報群を前記第2当選情報群から前記第1当選情報群へ切替えることを特徴とする請求項9に記載の遊技機

。